

目 次

〔原 著〕

- 細胞電気泳動に関する研究……………信 大・戸塚内科・戸塚忠政 他…(61)
——ヒト赤球血の電気泳動——
瀉血漿家兔に注入した Tritium 標識 Albumin
の行方……………東京女医大・生化・小 峰 仙 一…(69)
J 蛋白に対する血清の交叉図形に関する研究
第 1 編 健康人の交叉図形及び疾患時交叉
図形の変化について……………山 口 大・医 化・村 川 茂 堅…(75)
第 2 編 悪性腫瘍患者血清の交叉図形……………山 口 大・医 化・村 川 茂 堅…(85)
第 3 編 交叉図形に特別な峰の出現した症
例……………山 口 大・医 化・村 川 茂 堅…(91)

〔解 説〕

- ポリアクリルアミド・ゲルを支持体とする電気泳動法
1. Ornstein および Davis による
ディクス泳動法……………山 口 大・医 化・中村正二郎 他…(97)

第13回電気泳動学会抄録

特 別 講 演

- 尿中遊離アミノ酸の画分配比に関する研究
特に健常、妊婦、癌患者尿について……………前東医歯大教授・宮 本 璋…(107)
日 赤 中 央 病 院 ・ 太 中 弘
尾 崎 憲 司

- 一 般 講 演……………(115)
第12回電気泳動学会東部地方会印象記……………岐 医 大・乾 成 美…(171)
第13回電気泳動学会総会印象記……………千 葉 大・内・村 越 康…(172)
上高地観光旅行印象記……………医 歯 大・島 尾 和 男…(172)

- 編 集 後 記……………(174)